“故障かな”と思ったら

■ こんなとき

現　象	原　因	処　置
●スクリーンが巻き上がらない。又は、スピードが極端に遅く、途中で止まってしまう。 ➡	スプリングの設定(初巻き)が解除されているか、極端に弱くなっていると思われます。	●P.12『スプリングの調整方法』をご覧ください。
●スクリーンが下がりきった状態から巻き上がらない。 ➡	引き切り(オーバーラン)状態にあると思われます。	●P.11『操作方法』をご覧ください。
●スクリーンが巻き上がる際にサイドホルダーセットにあたってしまう。(巻きずれてしまう。) ➡	製品が水平に取付いていない。 ブラケットが正しい位置に付いていない。	●P.18『スクリーン巻きずれ対処方法』をご覧ください。

お手入れ方法

- 日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。
- 水拭きや水のかかる場所でのご使用は、スクリーンが変色する場合がありますので避けてください。(T型メカ ワンタッチチェーン式の場合)
- スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりするとシワやクセが残りもとに戻らない場合がありますので十分注意してください。

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

株式会社 サンゲツ
ホームページアドレス http://www.sangetsu.co.jp
〒451-8575　愛知県名古屋市西区幅下1-4-1
TEL　052-564-3111

ロールスクリーン

T型メカ ワンタッチチェーン式
B型メカ ワンタッチチェーン式

取扱説明書No.R－150007　初版

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明･注意事項が記載されております。**必ずお客様にお渡しください。**

目　次

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

● **本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。**

警告　製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

注意　製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害･損害の程度を示しています。

● **本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。**

⃠ 製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。

❗ 製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意(取付け前に必ずお読みください)

⚠ 警告

- ⃠ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

⚠ 注意

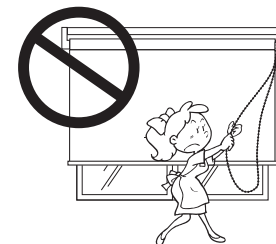
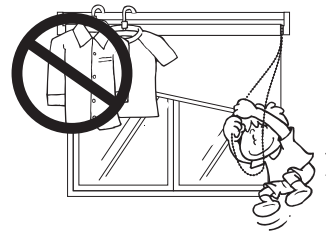
- ⃠ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。
- ⃠ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。(T型メカワンタッチチェーン式の場合)
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。
- ⃠ セットバーをつかんで製品を持つのはおやめください。故障の原因となります。

■使用上のご注意(ご使用前に必ずお読みください)

⚠ 警告

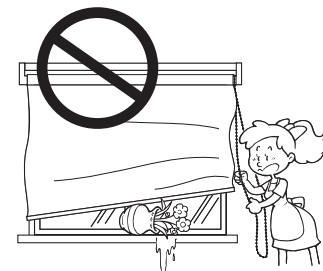
- ⃠ コードやチェーンが体に巻きついたり、引っ掛かるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ❗ 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でコードやチェーンを束ねて、コードクリップで留めてください。

- ⃠ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

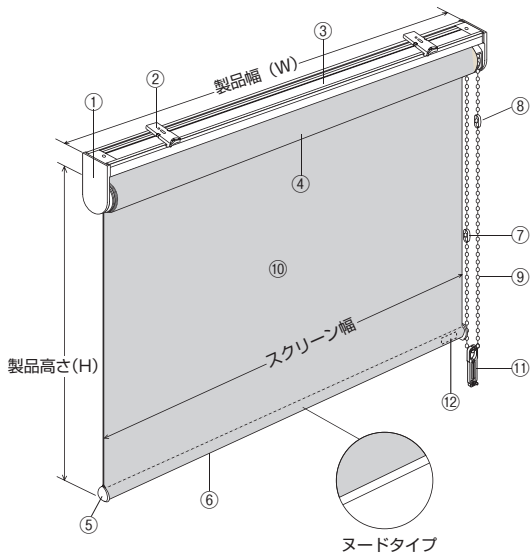
- ⃠ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

⚠ 注意

- ⃠ 強風の時は、必ず窓を閉めるかスクリーンを巻き上げた状態にしてください。

- ⃠ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ⃠ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

- ⃠ 必ずボールチェーンを持って操作を行ってください。スクリーンやローラーパイプ、ウエイトバーを持って操作を行わないでください。
- ⃠ 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ❗ 製品は決められた製品高さの範囲でご使用ください。範囲以上でご使用になると、スクリーンの落下、破損の原因になります。

製品全体図及び部品名称

T型メカ ワンタッチチェーン式/B型メカ ワンタッチチェーン式

※イラストは天井付け右操作の場合です。

部品名

① サイドホルダーセット（※）	④ ローラーパイプ	⑦ チェーンジョイント	⑩ スクリーン
② ブラケット	⑤ ウエイトバーキャップ	⑧ 下限コネクター（※）	⑪ コードクリップ
③ セットバー	⑥ ウエイトバー	⑨ ボールチェーン	⑫ メンテナンスシール

※サイドホルダーセットの大きさは、製品サイズ、スクリーンの仕様によって異なります。
※下限コネクターは逆巻を防止するための部品です。
※B型メカ ワンタッチチェーン式はヌードタイプのみとなります。

■付属部品

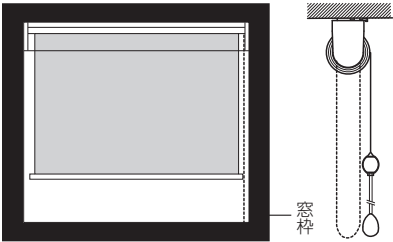
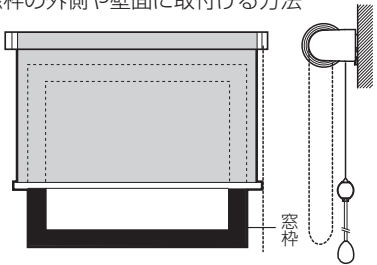
部品名 / 製品幅[mm]	ブラケット	ブラケット仮止め用両面テープ	ブラケット取付けネジ	巻きずれ調整シール	コードクリップ
			取付けネジ（ナベφ3.5×20）		
～1400	2 個	2 枚	2 本	1 枚	1 個
1410～2000	3 個	3 枚	3 本		

■製品重量

3.4kg（幅2000mm×高さ2000mmの場合）
※製品重量は、スクリーン種類によって多少異なります。

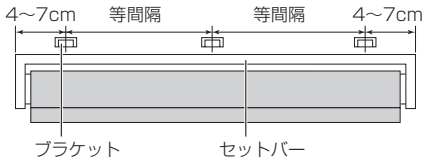
製品の取付け/取外し方法

■ 取付けの種類

〈天井付けの場合〉
窓枠の内側に取付ける方法

〈正面付けの場合〉
窓枠の外側や壁面に取付ける方法

■ ブラケットの取付け位置

※バランス（オプション）を取付ける場合は、先にバランス取扱説明書をご覧ください。

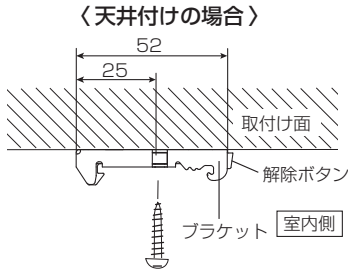
❶ブラケットはセットバーの両端から各4～7cmの位置に取付けてください。
❷ブラケットが3個以上の場合はその間が等間隔になるよう取付けてください。

※付属の仮止め用両面テープを使用するとブラケットの仮止めができます。

■ ブラケットの取付け方法

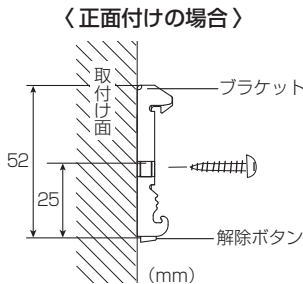
〈天井付けの場合〉

●解除ボタンが室内側（手前）になるように付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

※ブラケット1個に対し、取付けネジは1本です。
右図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。ブラケットには丸穴もありますが取付け状況に応じてご使用ください。

〈天井付けの場合〉

〈正面付けの場合〉

●解除ボタンが下側になるように付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

※ブラケット1個に対し、取付けネジは1本です。
右図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。ブラケットには丸穴もありますが取付け状況に応じてご使用ください。

〈正面付けの場合〉

〈 カーテンレールへの取付け方法 〉

❶ カーテンレールからキャップとランナーを抜いてください。

❷ カーテンレール取付け金具（オプション）をブラケットの上に置きブラケット固定ネジで仮止めしてください。

❸ 仮止めしたカーテンレール取付け金具をカーテンレールの溝に入れ、左右のバランスを見てブラケット固定ネジを締めて固定してください。

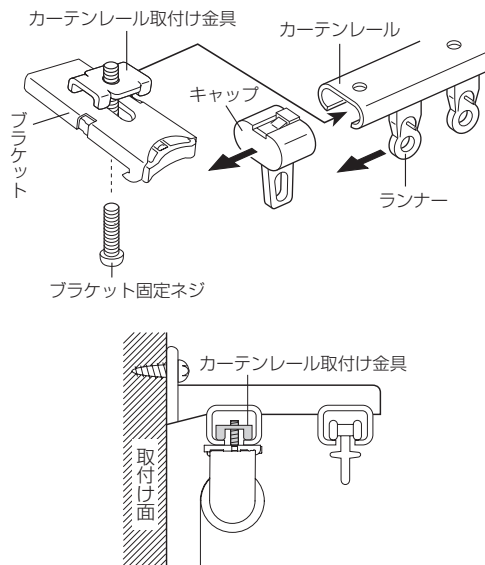
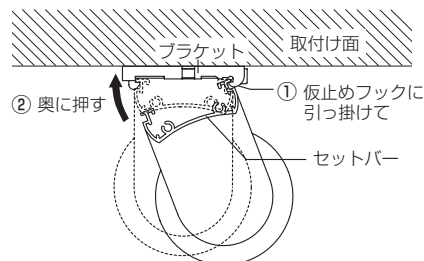
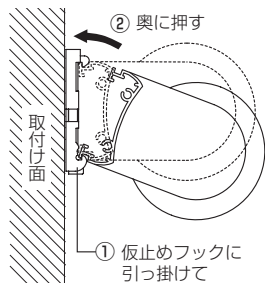
❹ カーテンレールにキャップを取付けてください。

■ 製品本体の取付け方法

●セットバーの外溝をブラケットの仮止めフック（解除ボタンのある側）に引っ掛けてください（①）。本体を奥に『カチッ』と音がするまで押し上げてください（②）。

〈天井付けの場合〉

注意

本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されていることをご確認ください。

〈正面付けの場合〉

■ 製品本体の取外し方法

❶スクリーンを巻き上げた状態で本体を持ち、ブラケットの解除ボタンを押しながら（①）セットバーを手前に引いてください（②）。

❷本体を仮止めフックから外してください。

注意

ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

〈天井付けの場合〉

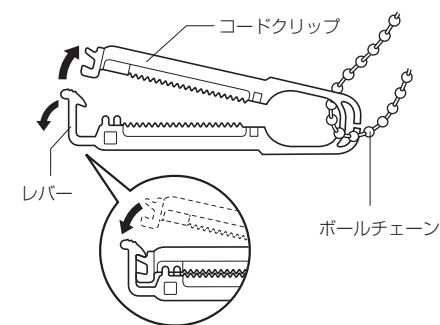
〈正面付けの場合〉

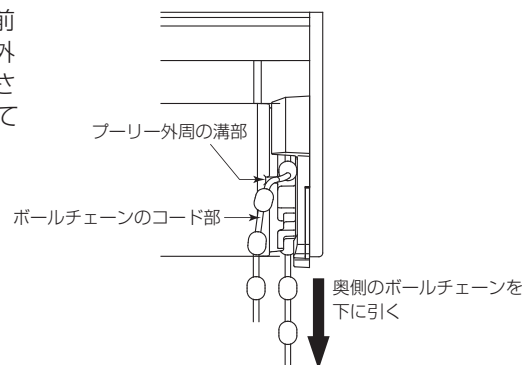
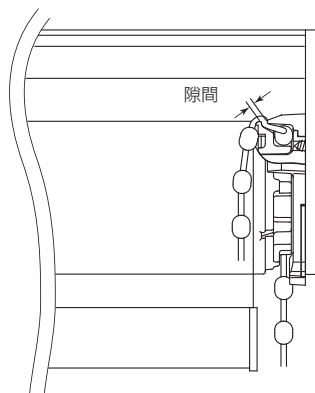
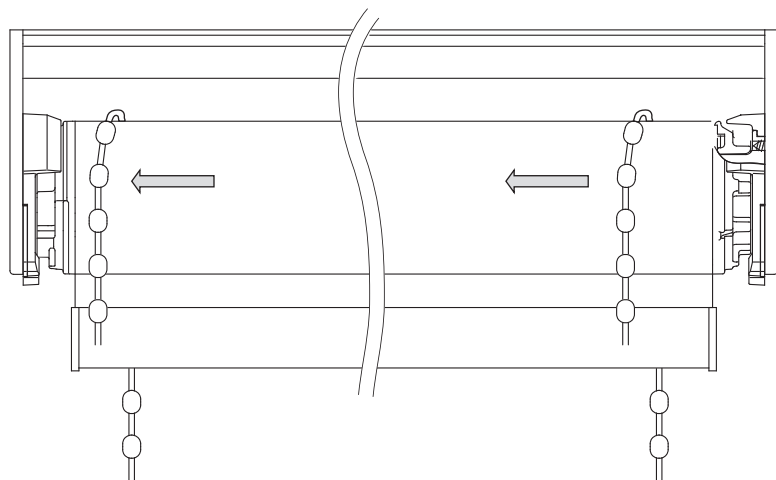
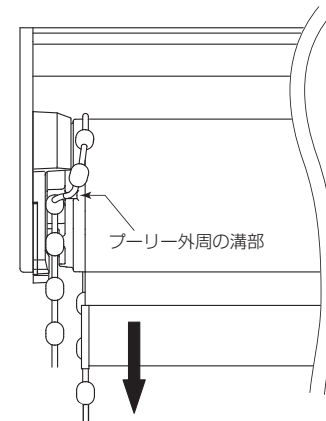
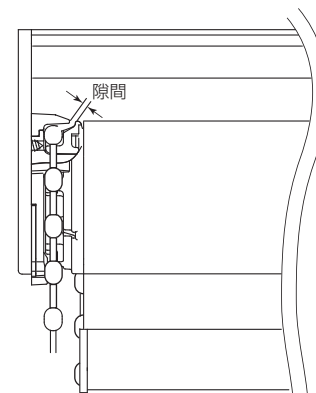
■ コードクリップの取付け/使用方法

注意

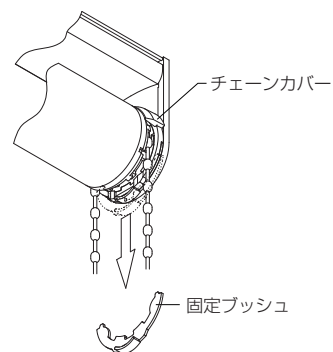
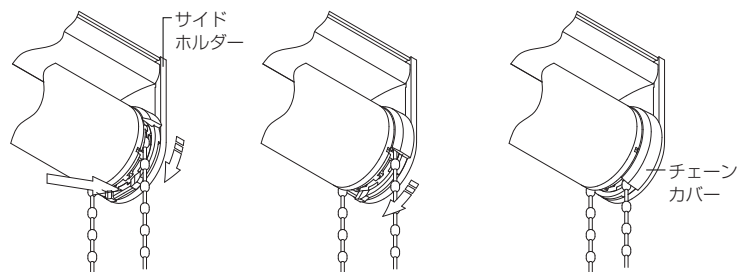
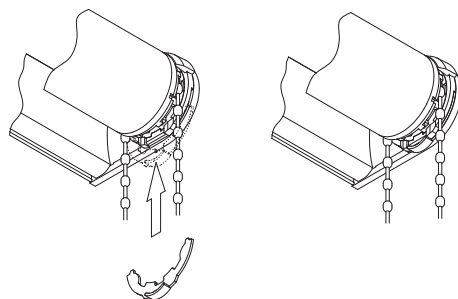
お子様をボールチェーンで遊ばせないでください。首や体に巻き付く等して思わぬ事故を招く恐れがあります。

●このコードクリップは、お子様がボールチェーンを首や体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。

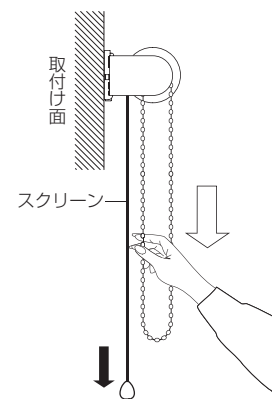
●コードクリップをボールチェーンに取付け、お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、留めてください。

操作左右交換方法

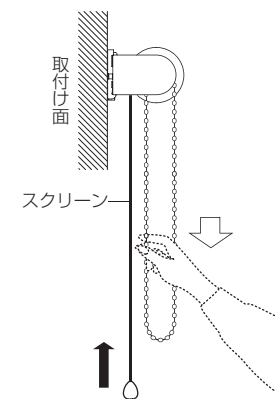
❶スクリーンが巻き上がった状態で、製品手前側のボールチェーンのコード部をプーリー外周の溝部（3箇所）に合わせ、その部分を押さえながら奥側のボールチェーンを下に引いてください。

❷引き続けると、ボールチェーンのコード部は溝部により生じた隙間を通り抜け、プーリーから外れます。

❸外したボールチェーンを逆側まで移動してください。

❹スクリーンがストップしている状態で、製品手前側のボールチェーンのコード部をプーリー外周の溝部（3箇所）に合わせ、その部分を押さえながらウエイトバーを少し引き下げてください。

❺ウエイトバーを引き下げ続けると、ボールチェーンのコード部はプーリーにかみ合い組み付けられます。これで完了です。

天井付け・正面付け切換え方法

※製品ご注文時に、天井付け/正面付けの指定が無い場合は、全て天井付け仕様にて出荷しております。正面付けでご使用の場合は、チェーンカバーを正面付け設定にしてください。

❶チェーンカバー下部にある突起部分を引き、固定ブッシュを抜き取ってください。

❷チェーンカバー下部をサイドホルダー側に押し付けながら、チェーンカバーを回転させてください。

❸固定ブッシュをチェーンカバー下部とサイドホルダーの隙間に差し込み、固定ブッシュをもとに戻してください。

操作方法

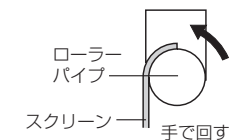
■スクリーンの降ろし方

●奥のボールチェーンを下に引いてください。

■スクリーンの上げ方

●奥のボールチェーンを5～6cm下に引き、手を離すと上に上がります。

※スクリーンを強く降ろした時などに、引き切り（オーバーラン）状態になり、スクリーンが巻き上がらなくなることがあります。この場合は、ローラーパイプを直接手で少し回すと直ります。

※冬期など室内の温度が低い場合、スクリーンが上がる速度が遅くなることがありますが故障ではございません。

スプリングの調整方法

注意

⃠ 1回転ずつ調整ダイヤルを回し、スピードを確認しながら調整を行ってください。
過度にスプリングを強くしますと破損の原因になります。

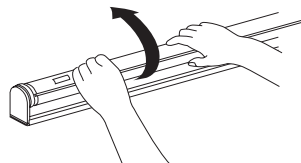
● 本製品は、出荷時にスプリングの調整を完了しておりますが、スクリーンの巻き上げスピードの微調整を行いたい場合やスクリーン着脱時にスプリングの設定(初巻き)を解除してしまった場合に調整を行ってください。

● スプリングの設定(初巻き)が解除してスクリーンが巻き上がらなくなった場合は、サイドホルダー側から調整を行ってください。

※ 製品幅600mm以上の場合スクリーンが完全に巻き上がる前に一旦ブレーキがかかり、その後ゆっくり巻き上がる『スローストップ機能』が標準装備されておりますが、その動作位置や速度調整は出来ません。

■ ローラーパイプを用いた調整方法

※ スクリーンの取外しの際にスプリングの設定(初巻き)が解除された場合、以下の❶〜❹に従って調整してください。
※ スクリーンの取外し方法についてはP.13をご覧ください。

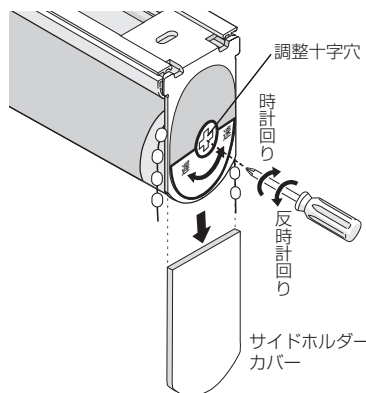
❶ 矢印の方向にローラーパイプを回してください。
❷ 反発を感じるまで回し、ローラーパイプをストップさせてください。
❸ P.16「スクリーンの取付け方法」の通りにスクリーンを取付けてください。
❹ スクリーンを取付けた後、さらにスプリングの調整が必要な場合、調整ダイヤルもしくはサイドホルダー側からスプリングの調整を行ってください。

※ ローラーパイプを矢印の方向と逆に回すと部品が破損し故障の原因となります。必ず、矢印の方向に回してください。

■ サイドホルダー側からの調整方法

● 右側のサイドホルダーセットのカバーを下方向にスライドさせて外し、⊕ドライバー#2(製品に付属されておりません)で調整十字穴を回し調整を行ってください。

- 時計回りに回すと巻き上げスピードが**遅く**なります。
- 反時計回りに回すと巻き上げスピードが**速く**なります。

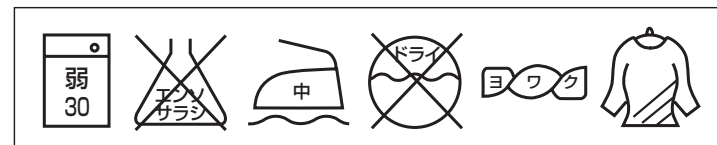
スクリーンの洗濯方法/ウォッシャブル対応スクリーンのみ

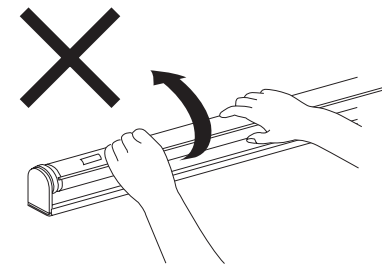
注意

❗ ウォッシャブル対応スクリーンには、スクリーン下部に洗濯絵表示ラベルが貼付してあります。必ずこのラベルを確認した後に、洗濯を行ってください。

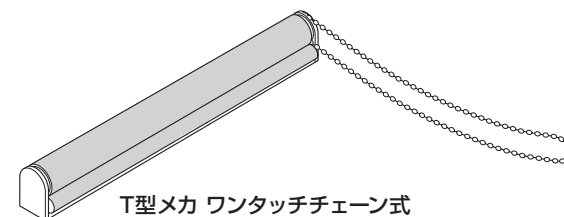
❗ ウォッシャブル対応スクリーンでも、ウエイトバー仕様をヌードタイプ(オプション)に変更した場合は、スクリーンを洗濯することができません。

洗濯絵表示ラベル

■ スクリーンの取外し方法

注意

⃠ スクリーンを外した状態でローラーパイプを矢印の方向に少し回すと、ストッパーが解除され、パイプが自動的に逆回転し、スプリングの設定(初巻き)が解除されてしまいます。スクリーンを外してから取付けるまでパイプを回さない様に注意してください。

⃠ スプリングの設定(初巻き)が解除された場合は、P.12「スプリングの調整方法」に従って、再調整してください。

❶ P.7「製品本体の取外し方法」に従って、製品をブラケットから外してください。
❷ 本体を図のように置いてください。

T型メカ ワンタッチチェーン式
(イラストは右操作仕様)

❸ローラーパイプが露出するまでスクリーンを引き出してください。

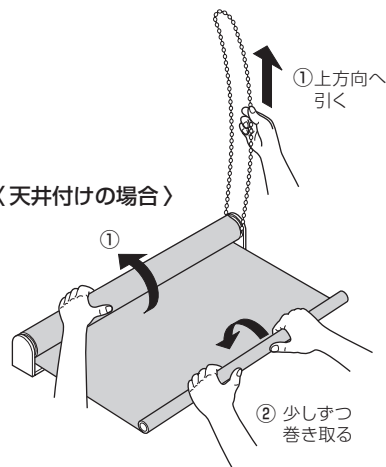
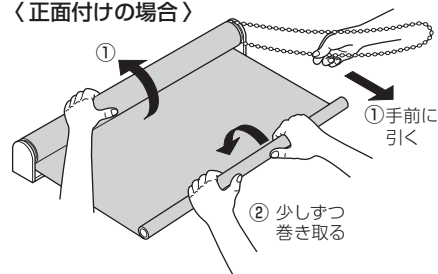
①ボールチェーンを引いてスクリーンを少し引き出しストップさせてください。

※下限コネクター(P.4をご参照ください)をご使用の場合は①を行う前に取外してください。

※スクリーンの取付け時(P.16をご参照ください)に再び下限コネクターを取付けますので、下限コネクターを取外した位置に印を付けておくと後の作業が簡単になります。

②引き出したスクリーンをウエイトバーに巻きつけてください。

③ローラーパイプが露出するまで①、②を繰り返し行ってください。

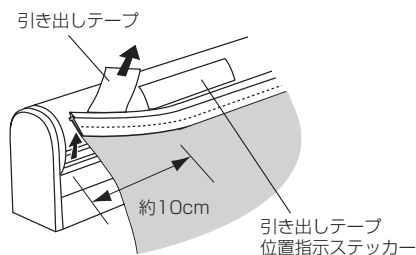
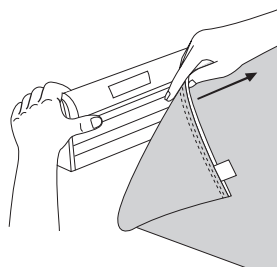
〈天井付けの場合〉

〈正面付けの場合〉

❹スクリーンをローラーパイプから取外してください。

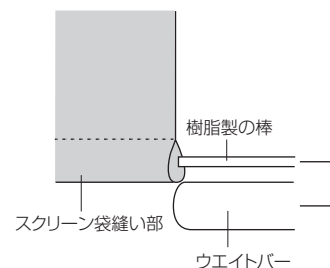
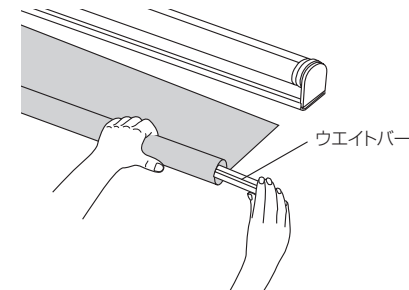
※スクリーンが巻き戻らないようにストッパーがかかっていることを確認してください。

①引き出しテープを持ち上げ、スクリーンを約10cm位引き出してください。

引き出しテープ

約10cm

引き出しテープ
位置指示ステッカー

②スクリーン上端の白い樹脂部分とローラーパイプの間に指をはさみ、そのままスライドさせてスクリーンを外してください。

❺片側のウエイトバーキャップを外し、反対側からウエイトバーを抜き取ってください。

※B型メカ ワンタッチチェーン式の場合、ウエイトバーを抜き取った後、さらに樹脂製の棒を抜き取ってください。

■スクリーンの洗濯方法

※ウォッシャブルスクリーンは通常のスクリーンに比べ、シワや縮みが発生しにくい生地になっていますが、洗濯機をご使用の場合は、下記の点にご注意ください。

❶スクリーンはシワにならないように洗濯槽に入れてください。

❷洗濯前に水をたっぷり入れて、しばらく漬け置きしてください。(10〜20分程度)

❸「手洗いコース」等弱水流のコースで、水をたっぷり入れて洗ってください。
(2槽式の場合は「弱」で、3分「洗い」 〜3分「すすぎ」 〜30秒「脱水」が目安です。)

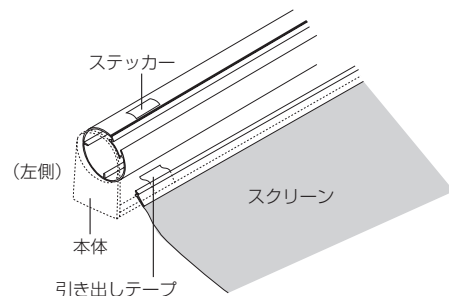
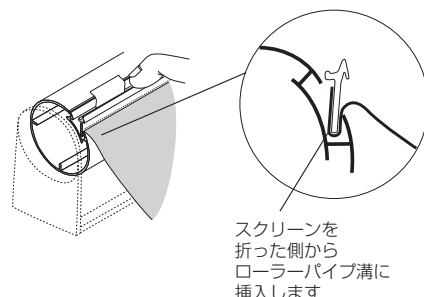
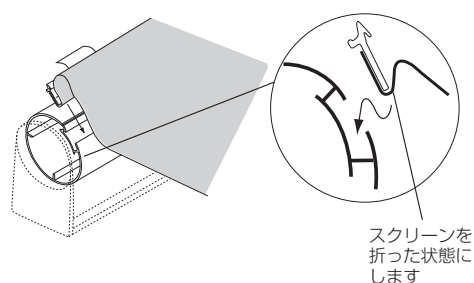
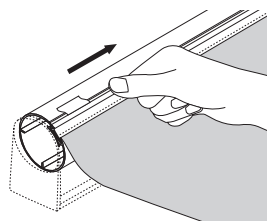
❹洗濯後はすぐに干してください。放置しますと、シワの原因になります。
(乾燥機は使用しないでください。)

❺乾燥後、シワが目立つようであれば、シワ取り剤(アイロン仕上げ剤)を利用してあて布をし、中温度、ドライでアイロンをかけてください。アイロンは横(幅)方向にかけると、シワが伸び美しく仕上がります。

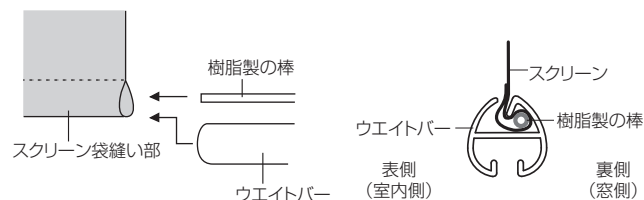
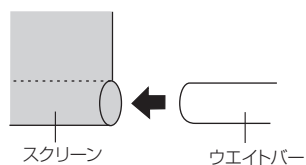
⚠ 注意

⊘ スクリーン上部の樹脂部にはアイロンを当てないでください。

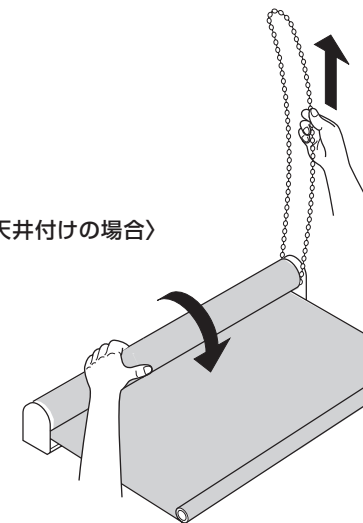
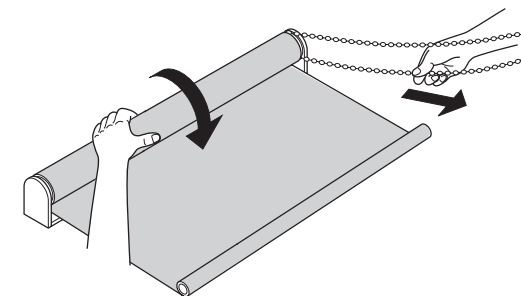
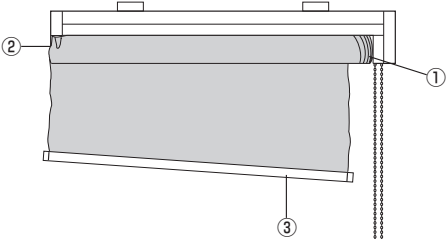
■スクリーンの取付け方法

❶ステッカーの位置が左側にくるように本体を置き、引き出しテープが左側にくるようにスクリーンを本体の手前に置いてください。

❷スクリーンを図のように折った状態でスクリーン上部の白い樹脂部分をローラーパイプの溝に差し込んでください。

❸右方向へ指を軽くスライドさせながらスクリーンを取付けてください。

❹ウエイトバーをキャップを外した側から差し込んでください。

※B型メカ ワンタッチチェーン式の場合は、スクリーン最下部の袋縫い部へ樹脂製の棒を差し込んだ後、ウエイトバーを差し込んでください。

〈T型メカ ワンタッチチェーン式〉 〈B型メカ ワンタッチチェーン式〉

❺ウエイトバーキャップを差し込んでください。

❻イラストのようにチェーンを少し引くとストッパーが解除され、自動的にスクリーンがローラーパイプに巻かれます。スクリーンが巻き上がる際はローラーパイプが高速で回転しますのでローラーパイプを手で持ってブレーキをかけながらスクリーンを巻き取ってください。

※ボールチェーンにスクリーン取外しの際に取外した下限コネクター（P.4をご参照ください）を取付けてください。
（下限コネクターはスクリーンの逆巻きを防止するための部品です。取付け位置は自由に調整することができます。）

〈正面付けの場合〉

❼P.6「製品本体の取付け方法」に従って、製品をブラケットに取付けてください。

スクリーン巻きずれ対処方法

●スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損(シワ、やぶれ等)する恐れがあります。出荷時に、調整をしてありますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

〈スクリーンが巻きずれた状態とは？〉

①スクリーンが「竹の子」状になる。

②スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。

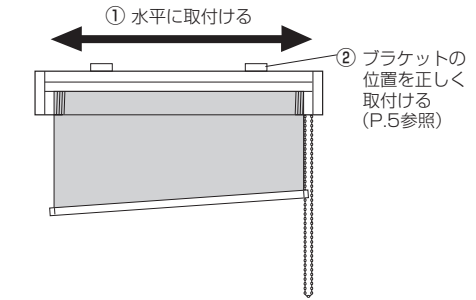
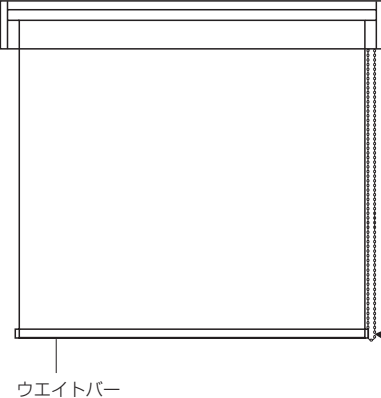
③ウエイトバーが左右均等（水平）にならない。

■ 巻きずれの補正方法

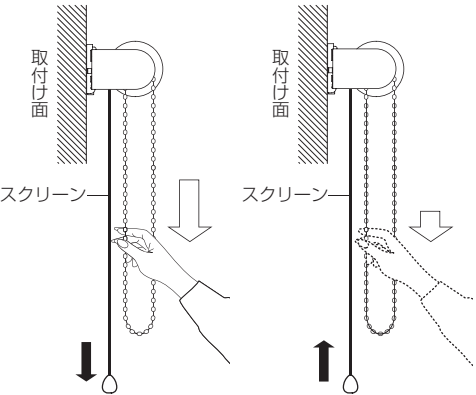
❶まず製品が正しい状態になっているか確認します。

①製品が水平に取付けられているか？

②ブラケットが正しい位置に付いているか？

※正しくない場合は、正しい状態に直してください。

❷奥側のボールチェーンを垂直に引いて、スクリーンを下まで引き出して止め、さらに5〜6cm下に引き、手を離してスクリーンを巻き上げてください。

❸❷の昇降操作を2〜3回繰り返してください。それでも巻きずれが直らない場合は、付属の巻きずれ調整シールを使って巻きずれを直してください。

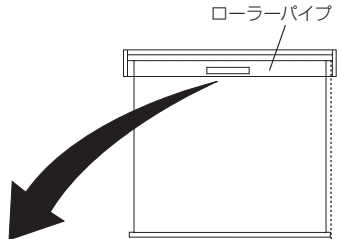
※巻きずれ調整シールの使用方法は、調整シールの裏面をご覧ください。

メンテナンスシール

●お買い上げの製品には、ウエイトバー右裏側に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。

交換スクリーンの発注方法

●交換スクリーン(別売)でスクリーンを交換することができます。下記の手順でご発注ください。

❶スクリーンを下まで引き出すとローラーパイプの中央に、製品サイズ、スクリーン品番等が記されたシールが貼ってあります。

❷機種名、色柄品番、製品サイズ(製品幅×製品高さ)をお申しつけください。

(シール)

製品サイズ				スクリーン品番	使用バネ	製造月日
幅	m/m	高さ	m/m		YABC DEF	